

合併市に関する調査

記入月日：平成17年4月

基礎情報

都道府県・市名	大分県・豊後高田市（ぶんごたかだし）
合併期日	平成17年3月31日
合併形式	新設合併
住所（旧市町村名も記載）	大分県豊後高田市御玉114番地（旧豊後高田市）
人口（合併直近の国調）	26,206人
面積	206.6km ²
議員定数	22人（平成19年2月28日まで在任特例42人）
関係市町村名	豊後高田市、真玉町、香々地町

関係市町村合併直前の状況

関係市町村	市町村名	人口（人）	面積（km ² ）	議員数（人）	高齢化比率（%）
	豊後高田市	18,506	124.57	18	28.6
真玉町	3,948	44.38	12	36.0	
香々地町	3,752	37.65	12	33.8	
合計	-	26,206	206.6	42	-

関係市町村の財政状況

*数値は合併直近の決算数値を使用。ただし、平成14年4月1日以降合併の場合、合併直近の予算を記入。

平成15年度決算

関係市町村	市町村名	歳入合計（千円）	地方税（千円）		指定団体等の指定状況	財政力指数
			地方税（千円）	地方交付税（千円）		
豊後高田市	8,910,394	1,438,769	3,719,596	山振、低開発、農工、過疎、半振、高度技術工業集積地域、地方拠点都市地域	0.306	
真玉町	3,035,179	201,827	1,363,355	過疎、農工、半振、特農、高度技術工業集積地域、地方拠点都市地域	0.160	
香々地町	2,557,770	223,953	1,177,987	山振、過疎、半振、特農、辺地、高度技術工業集積地域、地方拠点都市地域	0.172	
合計	-	14,503,343	1,864,549	6,260,938	-	-

合併の概要

合併協議会の期日	設置年月日：平成15年1月1日	解散年月日：平成17年3月30日
内容	豊後高田市、真玉町及び香々地町の合併に関する協議 市町村の合併の特例に関する法律第5条の規定に基づく新市建設計画の作成 その他1市2町の合併に関する事項	
住民発議について	無	
市町村建設計画	計画の期間：平成17年度～平成26年度	
基本計画の主要項目	1.基本理念「ふるさと新創造：地域資源のネットワーク化で総合力の発揮」 2.将来都市像「千年のロマンと自然が奏でる交流と文化のまち」 3.基本目標 思いやりとふれあいの地域づくり 安全で快適な生活舞台づくり 郷土を愛し地域を支える担い手づくり 交流と活力にあふれた産業づくり	
旧市町村庁舎の利活用	分庁舎として使用	
電算システムの統合	1.新規システムの構築 2.既存システムの活用 3.相互システムの活用 4.その他 から選択	回答 1
議会の議員の定数に関する特例	無	有の場合： - 名
議会の議員の在任に関する特例	有	有の場合： 1 年 11 ヶ月
議会の議員の報酬額	月額：特例期間に限り旧豊後高田市～361千円、旧真玉町及び旧香々地町～255千円	
地域審議会の設置について	無	
内容	特になし	
地方税に関する特例	無	
内容	特になし	
合併特例債発行限度額（億円）	97.3億円（基金除く）	

その他

協議された事項	主要項目について、簡単な内容を含め 10項目 ご記入ください。（例：庁舎の位置 等）	
	<p>新市の事務所の位置は、旧豊後高田市役所の位置 議会議員は、平成19年2月28日まで在任 -1特例期間後の定数は、22名 選挙による農業委員は、平成17年9月30日まで在任 -1特例期間後の定数は、20名 事務組織及び機構については、当分の間1市2町の庁舎を可能な限り活用したものと し、合理化の観点から毎年度見直す 町名・字名については、原則現行のとおり（一部調整） -1住所表示（ア）字名に「大字」を冠しない（イ）枝番の「の」は、表記しない） 国民健康保険税については、合併後3年を目途に統一 介護保険料については、第2期 計画が終了するまでの間現行のとおり 定住対策事業については、廃止（経過措置を設ける。）</p>	
	残された課題について、箇条書きでご記入ください。	
	特になし	